

被爆 71 周年の夏

忘れてはならないことがある！

今、言うべきことがある！

川内原発今すぐ止めろ！
伊方原発再稼働反対！
玄海原発再稼働反対！



長崎市への原爆投下から 15 分後に香焼島（こうやぎじま）から撮影されたキノコ雲（1945/08/09）

◇ 8.6 ヒロシマ、8.9 ナガサキを忘れない。

1945 年 8 月 6 日、アメリカ軍の B29 爆撃機「エノラ・ゲイ」号から、「リトルボーイ」と呼ばれていた原子爆弾が広島上空で投下されました。「リトルボーイ」は元安橋上空 580m のところで爆発しました。この 1 発の原爆により、人口 35 万人（推定）の広島市は、12 月末までに、約 14 万人の方が死亡されました。土地利用面積の 36%（1200 万㎡）が焼失し、家屋の 72%（5 万 5000 戸）が全焼しました。

そして、8 月 9 日、長崎市に原爆が投下されました。長崎市は市の人口 24 万人（推定）のうち約 7 万 4000 人の方が亡くられました。建物は約 36% が全焼または全半壊しました。

70 年経過した今もなお、多くの人びとが病に苦しめられ、治療を続けています。

◇ 第五福竜丸の被爆を忘れない。

1954 年 3 月 1 日、マーシャル諸島近海で操業していた遠洋マグロ漁船第五福竜丸は、アメリカ軍によって行わ

れたビキニ環礁での水爆実験で、多量の放射性降下物（いわゆる死の灰）を浴びました。無線長だった久保山愛吉さんは、半年後の9月23日に死亡されました。追跡調査によると、他の被曝者21名の方々の中からも、その後肺がん、肝硬変、大腸がんなどの原因で亡くなられた方が多数いらっしゃいます。

◇JCO 臨界事故を忘れない。

1999年9月30日、茨城県東海村の核燃料加工施設「ジェー・シー・オー（JCO）東海事業所」でウラン燃料の加工作業をしていた時に「臨界事故」が発生しました。このとき、東海村は事故現場から350m範囲の住民に避難を要請し、茨城県も半径10km圏内の住民約31万人に屋内退避を勧告しました。「臨界」というのは核分裂連鎖反応が持続して起こる状態のことをいいます。これにより大量の中性子線が放出され、放射線被曝事故が起こったのです。作業にたずさわっていた大内久さん（被曝83日目）と篠原理人さん（被曝194日目）が亡くなられました。

◇そして、2011年3月11日の福島第一原発の事故を忘れてはならない！

福島県内の震災関連死は2068人（福島県被害状況即報第1653報2016/08/01）となり、避難者は今なお約9万人もいます。内閣府がまとめた震災関連自殺者166人のうち、福島県の自殺者数は83人とその半数を占め、突出しています（2016年2月現在）。周辺地域では、農業、漁業をはじめとして、あらゆる産業が破滅的な被害をこうむりました。

原発は国策民営事業です。これだけの重大な事故を引き起こしたのですから、政府の責任者や東電の責任者の刑事処分はあってしかるべきです。国会の事故調査委員会がまとめた報告書の中でも、「何度も事前に対策を立てるチャンスがあったことに鑑みれば、事故は自然災害ではなく明らかに人災である」と指摘しています。しかし、今だに、誰一人として刑事責任を問われていません。そればかりか、安倍政権は原発再稼働を積極推進し、原発輸出を成長戦略

の一つとしています。原発ムラの間人間がまた堂々と大手をふるって闊歩している構図が見られます。そのような原発回帰を許してはなりません！

◇戦争国家づくりの安倍政権を倒そう！

昨年9月19日、安保法制＝戦争法案の採決が強行され、成立しました。戦争法の成立により、日本は自国が攻撃されていなくても、アメリカなどの同盟国と一緒に武力行使（戦争）を行うことができるようになりました。また、自衛隊を地球上のどこにでも派遣することが可能となり、国会の承認を得れば、いつまでも恒久的に派遣することも可能となりました。戦争法の成立により、自衛隊員はかつてないほど危険な現場に立つことになり、その任務中に他国民を殺し、あるいは他国民から殺されるという事態が生じることさえ、今後はあり得ます。当然、私たち国民のリスクも高まります。戦争法は、日本が敵国とみなされて攻撃されるリスクも高めるからです。私たちは、戦争を自分とは関係ない遠くのこととして考えることは、もうできません。

第3次安倍政権で防衛大臣に就任した稲田朋美氏は、かつて「日本独自の核保有を、、、国家戦略として検討すべきではないでしょうか」（「正論」2011年3月号）と発言した自民党の極右政治家です。日本は現在、47.9tものプルトニウム（長崎型原爆およそ4000発分）を保有しています。日本核武装を公言する人物を防衛相に据える安倍政権を弾劾し、戦争国家づくりの安倍政権を倒しましょう！

みなさん！

声を挙げ、行動を起こしましょう！

○原発再稼働反対！ 原発廃炉！

○憲法9条改悪止めよう！

○戦争する国、絶対反対！

戦争と原発のない社会をめざす福岡市民の会

Tel : 080-8353-5792 (工藤)

E-mail : no_war_no_genpatu_fukuoka@yahoo.co.jp

http : //no-war-no-genpatu-fukuoka.jimdo.com/